

⇒ 調査報告 ⇐

中山間地域における社会関係資本の実態に関する質問紙調査報告[†]

—— 新潟県十日町市と津南町を対象として ——

鷺 見 英 司[‡]

1. 本質問紙調査の概要

本調査は、新潟県内の中山間地で暮らす人々の政治参加、社会関係資本（ソーシャルキャピタル）の実態及び本調査対象地域で2000年から行なわれている「大地の芸術祭」が地域社会や人々のつながりなどに与えた影響を学術的に調べることを目的としている。

本調査は、表1に示したように2018年11月24日から12月26日にかけて、新潟県十日町市と津南町で選挙権を有する20歳から84歳までの男女を対象として実施した。サンプリングは選挙人名簿から等間隔抽出法によって抽出し、質問紙の配布・回収は郵送で行った。表2 [1] に示した通り、配布数は1950票（津南町650票、十日町市1300票）であり、回収数は784票（津南町275票、十日町市509票）で、回収率は40.2%（津南町42.3%、十日町市39.2%）であった。

表2 [2] には、配布・回収割合と調査地域の人口割合を示している。実際の津南町と十日町市の人口割合は、15:85であるが、津南町のサンプルサイズが小さくなることを回避するために、本調査では配布数が1:2（つまり津南町を1/3、十日町を2/3）になるように設計した。回収率は津南町で高かったため、回収票の割合は35:65となった。また、十日町市内でみれば、旧十日町市と旧4町村（旧川西町・旧中里村・旧松代町・旧松之山町）の人口比はおよそ70:30であるが、後者の回収率が高かったことから、回収数は67:33となった。

本質問紙調査の構成は、問1は居住市町の政治・選挙に対する意識に関する設問である。問2は地域社会に対する意識やソーシャルキャピタル（社会参加、信頼、つきあい、互酬性等）に関する設問である。問3は2000年から当地域で行われてきた「大地の芸術祭」に関する設問である。問4は家族や友人とのつきあいといった結束型ソーシャルキャピタルに関する設問である。最後に、個人属性について質問している。

本稿の構成は以下の通りである。第2節では、2-1節において回答者属性についてまとめたうえで、2-2節では問1から問4までの回答を津南町、旧十日町市及び旧4町村別に集計した結果を示す。また、文末に参考資料として質問紙調査票を掲載する。

[†] 本調査にご協力いただいた十日町市と津南町の住民の皆様、十日町市選挙管理委員会と津南町選挙管理委員会に感謝申し上げます。本研究は JSPS 科研費 18H00923H の助成を受けたものである。

[‡] 新潟大学経済学部准教授

表1. アンケート調査の概要

項 目	内 容
対 象	十日町市, 津南町で選挙権を有する20歳から84歳までの男女
実施時期	津南町 : 2018年11月24日 - 12月11日 十日町市 : 2018年12月8日 - 12月26日
抽出方法	十日町市, 津南町選挙人名簿を用いた等間隔抽出
配布回収	郵送法
配布票数	1950票 : 津南町650票, 十日町市1300票
回収票数	784票 : 津南町275票, 十日町市509票

表2. 回収率と人口分布

[1] 地域別回収率

	全体	津南町	十日町市	旧十日町市	旧4町村
配布	1,950	650	1,300	925	375
回収	784	275	509	339	170
回収率	40.2%	42.3%	39.2%	36.6%	45.3%

[2] 地域別配布・回収割合と人口割合

	全体	津南町	十日町市	旧十日町市	旧4町村
総人口	63,266	9,764	53,502	36,822	16,680
配布数	1,950	650	1,300	925	375
回収数	784	275	509	339	170
人口割合	100.0%	15.4%	84.6%	58.2%	26.4%
配布割合	100.0%	33.3%	66.7%	47.4%	19.2%
回収割合	100.0%	35.1%	64.9%	43.2%	21.7%

注：津南町，十日町市住民基本台帳より作成。

表3. 津南町と十日町市の首長選挙結果

		有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
津南町	2010年6月	9,294	7,840	1,454	84.4%
	2014年6月	8,840	6,916	1,924	78.2%
	2018年6月	8,416	6,546	1,870	77.8%
十日町市	2009年4月	50,158	42,021	8,137	83.8%
	2013年4月	48,239	36,757	11,482	76.2%
	2017年4月	46,595	34,068	12,527	73.1%

注：津南町選挙管理委員会，十日町市選挙管理委員会が公表する過去の選挙結果より作成。人数は単位：人。

2. 集計結果

本質問紙調査の一次集計結果は、表4と表5に示すとおりである。

2-1. 回答者属性

回答者属性は、性、年齢、職業、同居者数、同居家族、居住年数、出身地、出身集落・町内及び学歴について質問している。属性の集計結果は、表4 [1] [2] に示すとおりである。

(1)性別は、全体では男性48.5%、女性51.5%である。旧十日町市のみ男性が女性よりも多いものの、男女の分布に地域間の有意な差は見られない。

(2)年齢は、全体では75歳以上が最頻値17.8%であり、50歳代以上で78.2%を占めている。一方、20歳代と30歳代は10.4%である。地域間の有意な差は見られない。2015年の国勢調査でも、75歳以上が最頻値29.1%であり、50歳代以上で72.5%程度を占めている。一方、20歳代と30歳代は15.6%である。本調査のサンプルは20-30歳代と75歳以上が国勢調査における人口分布より少ない傾向がある。

(3)職業は、全体では正社員が24.2%で最頻値であるが、年金生活者も同程度である。職業の分布は地域によって異なっており、例えば、農林業者は旧十日町市で少ないのに対して、津南町では割合が高い。

(4)同居者数は、全体では2人が27.2%で最頻値であり、次いで3人も20%を超えている。1人暮らしは5.7%である。旧4町村では2人が特に高いことから地域間の有意な差はわずかに確認される。

(5)同居家族は、全体では配偶者が79.3%で最頻値であり、次いで子どもが50%を超えている。

(6)居住年数は、全体では30年以上が70.1%最頻値であり、これは回答者のうち50歳以上が78.2%であることと関係している。

(7)出身地は、全体では82.0%が現在居住する市町の出身者である。この分布は地域によって異なっており、津南町は74.3%であるのに対して、旧4町村では90.4%が当該地域出身者である。

(8)出身集落・町内は、全体では52.7%が現在居住する集落や町内の出身者である。この分布は地域によって異なっており、旧十日町市は42.5%であるのに対して、津南町では61.1%が現在居住する集落や町内の出身者である。

(9)学歴は、全体では高卒者が40.2%で最頻値であり、次いで中学校卒が27.5%である。大卒と大学院卒の合計は12.2%である。地域間の有意な差は見られない。

表 4. 回答者属性

[1] 個人属性(a)

		津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計
(1) 性別	男性	128	167	70	365	48.3%	51.7%	42.4%	48.5%
	女性	137	156	95	388	51.7%	48.3%	57.6%	51.5%
	計	265	323	165	753	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(2) 年齢	20歳代	11	14	7	32	4.1%	4.3%	4.2%	4.2%
	30歳代	21	15	11	47	7.8%	4.6%	6.6%	6.2%
	40歳代	26	41	20	87	9.7%	12.6%	12.0%	11.4%
	50歳代	43	50	24	117	16.0%	15.3%	14.4%	15.4%
	60-64歳	38	45	24	107	14.1%	13.8%	14.4%	14.0%
	65-69歳	50	53	29	132	18.6%	16.3%	17.4%	17.3%
	70-74歳	32	49	23	104	11.9%	15.0%	13.8%	13.6%
	75歳以上	48	59	29	136	17.8%	18.1%	17.4%	17.8%
	計	269	326	167	762	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(3) 職業	役員	14	19	7	40	5.3%	5.8%	4.2%	5.3%
	正社員	50	88	44	182	19.1%	27.1%	26.5%	24.2%
	農林業者	36	10	13	59	13.7%	3.1%	7.8%	7.8%
	派遣契約	9	12	9	30	3.4%	3.7%	5.4%	4.0%
	パートアルバイト	29	45	14	88	11.1%	13.8%	8.4%	11.7%
	自営	15	21	8	44	5.7%	6.5%	4.8%	5.8%
	家族従業	12	11	5	28	4.6%	3.4%	3.0%	3.7%
	失業中	3	1	1	5	1.1%	0.3%	0.6%	0.7%
	専業主婦	20	17	18	55	7.6%	5.2%	10.8%	7.3%
	年金生活	50	81	36	167	19.1%	24.9%	21.7%	22.2%
	定年退職	12	14	6	32	4.6%	4.3%	3.6%	4.2%
	学生	3	0	1	4	1.1%	0.0%	0.6%	0.5%
	その他	9	6	4	19	3.4%	1.8%	2.4%	2.5%
	計	262	325	166	753	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(4) 同居人数	1人	12	24	7	43	4.5%	7.5%	4.2%	5.7%
	2	60	86	58	204	22.7%	26.8%	35.2%	27.2%
	3	60	78	36	174	22.7%	24.3%	21.8%	23.2%
	4	49	49	13	111	18.6%	15.3%	7.9%	14.8%
	5	34	38	19	91	12.9%	11.8%	11.5%	12.1%
	6	31	31	17	79	11.7%	9.7%	10.3%	10.5%
	7	10	10	12	32	3.8%	3.1%	7.3%	4.3%
	8	4	4	3	11	1.5%	1.2%	1.8%	1.5%
	9	3	1	0	4	1.1%	0.3%	0.0%	0.5%
	10人	1	0	0	1	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%
		計	264	321	165	750	100.0%	100.0%	100.0%

[2] 個人属性(b)

		津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計
(5) 同居者 [多重回答]	配偶者	200	235	129	564	78.7%	78.9%	81.1%	79.3%
	子ども	138	160	74	372	54.3%	53.7%	46.5%	52.3%
	子どもの配偶者	48	40	20	108	18.9%	13.4%	12.6%	15.2%
	孫・ひ孫	46	47	22	115	18.1%	15.8%	13.8%	16.2%
	祖父母	26	21	12	59	10.2%	7.0%	7.5%	8.3%
	自分の親	67	77	42	186	26.4%	25.8%	26.4%	26.2%
	配偶者の親	30	28	20	78	11.8%	9.4%	12.6%	11.0%
	自分の兄弟姉妹	9	13	11	33	3.5%	4.4%	6.9%	4.6%
	配偶者の兄弟姉妹	1	0	1	2	0.4%	0.0%	0.6%	0.3%
	その他	4	1	3	8	1.6%	0.3%	1.9%	1.1%
		回答者計	254	298	159	711	100.0%	100.0%	100.0%
	回答数計	569	622	334	1525	224.0%	208.7%	210.1%	214.5%
(6) 居住年数	2年未満	2	6	1	9	0.7%	1.8%	0.6%	1.2%
	5年未満	8	11	5	24	3.0%	3.3%	3.0%	3.1%
	10年未満	4	11	7	22	1.5%	3.3%	4.2%	2.9%
	20年未満	15	37	15	67	5.6%	11.2%	9.0%	8.8%
	30年未満	39	45	22	106	14.6%	13.7%	13.3%	13.9%
	30年以上	200	219	116	535	74.6%	66.6%	69.9%	70.1%
	Chi2=13	計	268	329	166	763	100.0%	100.0%	100.0%
(7) 出身地	市町出身	199	278	150	626	74.3%	84.5%	90.4%	82.0%
	その他	69	51	16	136	25.7%	15.5%	9.6%	17.8%
	Chi2=20.4***	計	268	329	166	763	100.0%	100.0%	100.0%
(8) 出身集落	居住集落出身	162	136	97	395	61.1%	42.5%	58.8%	52.7%
	その他	103	184	68	355	38.9%	57.5%	41.2%	47.3%
	Chi2=23.8***	計	265	320	165	750	100.0%	100.0%	100.0%
(9) 学歴	中学校	72	91	43	206	27.2%	28.3%	26.7%	27.5%
	高校	107	118	76	301	40.4%	36.6%	47.2%	40.2%
	専修学校・短大	53	68	29	150	20.0%	21.1%	18.0%	20.1%
	大学	30	43	13	86	11.3%	13.4%	8.1%	11.5%
	大学院	3	2	0	5	1.1%	0.6%	0.0%	0.7%
	Chi2=8.3	計	265	322	161	748	100.0%	100.0%	100.0%

注：1. 津南町，旧十日町市及び旧4町村（旧川西町・旧中里村・旧松代町・旧松之山町）別に集計。
 2. 左側は回答数。右側は回答割合。ただし，[多重回答]は回答者計に対する割合。
 3. 各地域と各回答の独立性に関する検定結果は χ^2 値（Chi2）を参照（多重回答を除く）。
 ***は1%，**は5%，*は10%有意水準で帰無仮説を棄却することを意味する。

2-2. 集計結果

[1] 居住地域の政治・選挙に対する意識

問1は、居住地域の政治・選挙に対する意識についての設問であり、津南町は2018年6月に行われた町長選挙について、十日町市は2017年4月に行われた市長選挙について質問している。

(1)首長選挙について、全体では94.7%が「投票した」と回答した。表3は、実際の過去3回の津南町と十日町市の首長選挙の結果を示しているが、投票率は低下傾向にあるものの、直近の選挙でも70%台という高水準を維持している。本調査の回答者の投票率は実際よりもかなり高い水準といえる。また、旧十日町市は棄権割合が8.2%と他地域より高いことから、投票率の分布は地域間の有意な差が見られる。

(2)「選挙で投票した気持ちに一番近いもの」は、全体では「住民の義務」が42.4%で最頻値である。これには地域間の有意な差が見られ、津南町長選では「当選させたい候補がいた」が37.8%で最頻値であり、十日町市長選では旧十日町市が16.0%と旧4町村が11.9%であったのと対照的である¹。

(3)首長選で考慮した「政策課題」は、全体では「医療・介護」が64.8%で最頻値であり、次いで「高齢化対策」が52.0%であった。この結果は、回答者のうち60歳以上が60%であることから当然ともいえる。他方、「少子化対策」や「人口対策」は共に30%台であった。この設問は多重回答形式であり、(回答数計の割合が361.9% (回答数/回答者数)なので、平均すると3.6個の政策課題を挙げたことになる。

(4)「投票に行かなかった理由」は、全体では「関心がない」が34.1%で最頻値であり、次いで「適当な候補者がいない」が19.5%であった。

[2] 地域社会に対する意識・ソーシャルキャピタル

問2は地域共同活動、ボランティア及び趣味・スポーツ活動等への参加、信頼(一般信頼、特定信頼)、近所つきあい、互酬性、地域に対する愛着といったソーシャルキャピタルに関する設問である。

(1)「地域共同活動(集会所の清掃、神社や寺の管理、行事の運営等)への参加」は、全体では「可能な範囲で参加」が59.2%で最頻値であり、次いで「積極的に参加」が19.2%である。地域間の有意な差は見られない。

(2)「ボランティアや市民活動への参加」は、全体では「可能な範囲で参加」が38.9%で最頻値であり、次いで「あまり参加しない」が32.1%である。旧十日町市で、他地域よりも参加しない割合が高いことから、地域間の差がわずかに確認される。

(3)「スポーツや趣味等への参加」は、全体では「可能な範囲で参加」が36.3%で最頻値であり、

¹ これには、2018年の津南町長選で女性31歳元町議が初当選し、全国最年少町長が誕生したことが影響したものと推察される。

次いで「あまり参加しない」が32.0%である。地域間の有意な差は見られない。

(4)「他人への信頼（一般信頼）」は、全体では「ある程度信頼」が65.8%で最頻値であり、次いで「信頼できる」が25.6%である。地域間の有意な差は見られない。

(5)「集落や町内の人々への信頼（特定信頼）」は、全体では「ある程度信頼」が54.2%で最頻値であり、次いで「信頼できる」が37.1%である。地域間の有意な差は見られない。

(6)「集落や町内の人々とのつきあい：程度」は、全体では「日常的に立ち話」が47.5%で最頻値であり、次いで「生活面でも協力しあう」が26.4%である。旧十日町市では「生活面でも協力しあう」が低く、「あいさつ程度」が高いことから、地域間に有意な差が見られる。

(7)「集落や町内の人々とのつきあい：人数」は、全体では「少数の人」が50.5%で最頻値であり、次いで「半分程度の人」が33.3%である。旧十日町市では「ほとんどの人」が低く、「面識なし」が高いことから、地域間に有意な差が見られる。

(8)「地域の利益になることへの時間や労力の提供（互酬性）」は、全体では「賛成」が64.5%で最頻値であり、次いで「どちらでもない」が33.8%である。地域間の有意な差は見られない。

(9)「集落や町内への愛着」は、全体では「ある程度愛着」が52.1%で最頻値であり、次いで「とても愛着」が28.4%である。地域間の有意な差は見られない。

[3] 大地の芸術祭

問3は2000年から当地域で行われてきた「大地の芸術祭」について質問している。

(1)「芸術祭との関わり」については、全体では「これまで関わり無し」が41.6%で最頻値であり、次いで「作品イベント見学」が32.0%である。ただし、「これまで関わり無し」は旧4町村では29.6%と低く、一方で津南町では49.4%が回答している。「作品イベント見学」の回答者は全体で225名であり、そのうち「作品イベント見学」だけの回答者は150名で全体の21.3%である。

作品見学以外に関わりがあった回答者のうち、全体では「関連行事への協力」が15.6%、「勤務先の仕事」が12.5%、「アーティスト協力」が8.2%、「来訪者への作品案内」が6.0%、「ワークショップ」が5.4%、「作品管理」が3.6%、「こへび隊への協力」が3.1%、「資産の貸与」が1.6%であった。地域別でみると、旧4町村は、他の地域よりもこれらのすべての割合が高く、芸術祭の活動が盛んであったことが確認される。

(2)作品見学以外で芸術祭と関わりがあった回答者の「きっかけ」は、全体では「勤務先の仕事」と「集落で頼まれた」が共に35.7%で最頻値であり、次いで「興味があった」が24.1%である。

(3)作品見学以外で芸術祭と関わりをもった「時期」は、全体では「第6回（2015年）」が32.9%で最頻値であり、次いで「第1回（2000年）」が32.5%である。これは、旧4町村では、第1回までの割合が高く、最近になるほど、津南町や旧十日町市の割合が高くなる傾向が確認できる。芸術祭が松代地域や松之山地域から他地域へ広がりをもせたためであると考えられる。

(4)作品見学以外で芸術祭と関わりをもった回答者のうち、「開催前の準備期間中の準備への参加の頻度」は、全体では「参加していない」が60.4%で最頻値であり、次いで「月に数回程度」

が16.5%である。地域間の有意な差は見られない。

(5)作品見学以外で芸術祭と関わりをもった回答者のうち、「開催期間中の(作品見学以外の)活動の頻度」全体では「参加していない」が46.0%で最頻値であり、次いで「期間中に数回程度」が24.9%である。地域間の有意な差は見られないが、期間中に「ほぼ毎日」や「週に数回以上」といった高頻度で活動していた回答者は10.2%であり、地域別ではこれらの回答者の割合は十日町市のほうが津南町よりもわずかに高い傾向がある。

(6)「芸術祭のアート作品が地域の伝統・歴史を反映しているか」については、全体では「どちらともいえない」が52.9%で最頻値であり、次いで「(反映していると)思わない」が25.5%である。「どちらともいえない」が津南町で高く、「思わない」が旧4町村で高い傾向があるが、地域間の有意な差は見られない。

(7)「芸術祭がもたらした地域の新しい魅力」については、全体では「アート作品」が49.0%で最頻値であり、次いで「来訪者との交流」が42.5%である。キナーレ、農舞台、キョロロなどがある十日町市では、「ステージ施設」の回答割合が高い傾向にあるが、地域間の有意な差は見られない。

(8)「今後の芸術祭の継続」については、全体では「賛成する」が55.8%で最頻値であり、次いで「どちらともいえない」が38.9%である。賛成割合は津南町で高く、これまで開催の中心であった旧4町村では低いことから、地域間の有意な差が見られる。

(9)「2018年の開催期間の居住集落・町内でのアート作品の設置の有無」については、全体では「設置されていた」が46.8%で最頻値であり、次いで「されていなかった」が41.7%である。これは旧十日町市が低いことから、地域間の有意な差が見られる。

[4] 家族や友人とのつきあい

問4は回答者の日頃の家族・親戚や友人との関係について質問している。

(1)「家族と買い物や外食等に出かける頻度」は、「週に1回～月に数回程度」が43.8%で最頻値であり、次いで「月に1回～年に数回程度」が30.6%である。地域間の有意な差は見られない。

(2)「家族と集落・町内活動に参加する頻度」は、「月に1回～年に数回程度」が54.8%で最頻値であり、次いで「年に1回から数年に1回」が23.7%である。地域間の有意な差は見られない。

(3)「親戚と会う頻度」は、「月に1回～年に数回程度」が47.9%で最頻値であり、次いで「週に1回～月に数回程度」が26.3%である。地域間の有意な差は見られない。

(4)「友人と会う頻度」は、「月に1回～年に数回程度」が39.7%で最頻値であり、次いで「週に1回～月に数回程度」が28.8%である。地域間の有意な差は見られない。

表5. 集計結果

[1] 問1 市町村の政治・選挙に対する意識について

		津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	
問1 投票	投票	265	303	161	729	97.8%	91.8%	95.3%	94.7%	
	棄権	6	27	8	41	2.2%	8.2%	4.7%	5.3%	
	計	271	330	169	770	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
(1) Chi2=10.7***	投票理由									
	当選させたい候補者	99	48	19	166	37.8%	16.0%	11.9%	23.0%	
	住民の義務	84	140	82	306	32.1%	46.7%	51.3%	42.4%	
	政治を良くする	70	95	56	221	26.7%	31.7%	35.0%	30.6%	
	頼まれた	6	12	0	18	2.3%	4.0%	0.0%	2.5%	
	わからない	1	0	1	2	0.4%	0.0%	0.6%	0.3%	
(2) Chi2=62.5***	その他	2	5	2	9	0.8%	1.7%	1.3%	1.2%	
	計	262	300	160	722	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	(3) 政策課題 [多重回答]	医療・介護	196	174	97	467	74.8%	58.0%	61.0%	64.8%
		教育	77	83	37	197	29.4%	27.7%	23.3%	27.3%
		景気・雇用	124	154	65	343	47.3%	51.3%	40.9%	47.6%
		少子化対策	114	107	59	280	43.5%	35.7%	37.1%	38.8%
高齢化対策		137	157	81	375	52.3%	52.3%	50.9%	52.0%	
災害対策		36	60	37	133	13.7%	20.0%	23.3%	18.4%	
治安対策		9	16	6	31	3.4%	5.3%	3.8%	4.3%	
環境対策		35	34	17	86	13.4%	11.3%	10.7%	11.9%	
地方創生・人口対策		98	96	49	243	37.4%	32.0%	30.8%	33.7%	
行財政改革		59	54	22	135	22.5%	18.0%	13.8%	18.7%	
中小企業対策		27	48	20	95	10.3%	16.0%	12.6%	13.2%	
農林水産業の振興		57	32	27	116	21.8%	10.7%	17.0%	16.1%	
社会資本整備		10	19	6	35	3.8%	6.3%	3.8%	4.9%	
政策は考えなかった		12	19	9	40	4.6%	6.3%	5.7%	5.5%	
わからない		1	2	6	9	0.4%	0.7%	3.8%	1.2%	
その他		10	6	8	24	3.8%	2.0%	5.0%	3.3%	
		回答者計	262	300	159	721	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	回答数計	1,002	1,061	546	2,609	382.4%	353.7%	343.4%	361.9%	
(4) 棄権理由 [多重回答]	仕事	1	4	2	7	16.7%	14.8%	25.0%	17.1%	
	仕事以外の用事	1	1	0	2	16.7%	3.7%	0.0%	4.9%	
	体調不良	2	1	0	3	33.3%	3.7%	0.0%	7.3%	
	適当な候補者不在	0	7	1	8	0.0%	25.9%	12.5%	19.5%	
	関心がない	2	9	3	14	33.3%	33.3%	37.5%	34.1%	
	候補者の違い不明	0	3	1	4	0.0%	11.1%	12.5%	9.8%	
	支持無し	0	1	0	1	0.0%	3.7%	0.0%	2.4%	
	投票しなくても同じ	0	0	4	4	0.0%	0.0%	50.0%	9.8%	
	無風選挙	0	6	1	7	0.0%	22.2%	12.5%	17.1%	
	政治は良くならない	0	5	2	7	0.0%	18.5%	25.0%	17.1%	
	選挙権がない	0	3	0	3	0.0%	11.1%	0.0%	7.3%	
	その他	2	2	0	4	33.3%	7.4%	0.0%	9.8%	
		回答者計	6	27	8	41	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		回答数計	14	69	22	105	233.3%	255.6%	275.0%	256.1%

[2] 問2 地域社会に対する意識について

		津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計
問2 共同活動 (1)	積極的に参加	55	54	38	147	20.8%	16.4%	22.4%	19.2%
	可能な範囲で参加	162	190	101	453	61.1%	57.6%	59.4%	59.2%
	あまり参加しない	24	38	18	80	9.1%	11.5%	10.6%	10.5%
	まったく参加しない	23	42	13	78	8.7%	12.7%	7.6%	10.2%
	活動自体ない	1	6	0	7	0.4%	1.8%	0.0%	0.9%
	計	265	330	170	765	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(2) ボランティア	積極的に参加	14	13	10	37	5.2%	4.0%	5.9%	4.8%
	可能な範囲で参加	113	109	75	297	42.3%	33.3%	44.4%	38.9%
	あまり参加しない	82	111	52	245	30.7%	33.9%	30.8%	32.1%
	まったく参加しない	58	94	32	184	21.7%	28.7%	18.9%	24.1%
	計	267	327	169	763	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(3) 趣味	積極的に参加	19	31	10	60	7.0%	9.5%	6.1%	7.9%
	可能な範囲で参加	106	113	58	277	39.1%	34.5%	35.4%	36.3%
	あまり参加しない	84	99	61	244	31.0%	30.2%	37.2%	32.0%
	まったく参加しない	62	85	35	182	22.9%	25.9%	21.3%	23.9%
	計	271	328	164	763	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(4) 一般信頼	とても信頼	5	6	3	14	1.8%	1.8%	1.8%	1.8%
	信頼できる	74	77	46	197	27.3%	23.3%	27.4%	25.6%
	ある程度信頼	180	220	107	507	66.4%	66.5%	63.7%	65.8%
	ほとんどできない	10	23	10	43	3.7%	6.9%	6.0%	5.6%
	まったくできない	2	5	2	9	0.7%	1.5%	1.2%	1.2%
	計	271	331	168	770	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(5) 特定信頼	とても信頼	8	12	8	28	3.0%	3.6%	4.7%	3.6%
	信頼できる	113	112	60	285	41.9%	34.0%	35.5%	37.1%
	ある程度信頼	140	184	92	416	51.9%	55.9%	54.4%	54.2%
	ほとんどできない	8	16	6	30	3.0%	4.9%	3.6%	3.9%
	まったくできない	1	5	3	9	0.4%	1.5%	1.8%	1.2%
	計	270	329	169	768	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(6) 付き合い程度	協力	89	69	46	204	32.7%	20.7%	27.2%	26.4%
	立ち話	124	167	77	368	45.6%	50.2%	45.6%	47.5%
	挨拶	59	93	44	196	21.7%	27.9%	26.0%	25.3%
	なし	0	4	2	6	0.0%	1.2%	1.2%	0.8%
	計	272	333	169	774	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(7) 付き合い人数	ほとんどの人	35	35	30	100	13.0%	10.6%	18.0%	13.0%
	半分程度の人	87	115	54	256	32.2%	34.7%	32.3%	33.3%
	少数の人	145	164	79	388	53.7%	49.5%	47.3%	50.5%
	面識なし	3	17	4	24	1.1%	5.1%	2.4%	3.1%
	計	270	331	167	768	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(8) 互酬性	賛成	184	196	107	487	69.4%	59.8%	66.0%	64.5%
	どちらでもない	76	126	53	255	28.7%	38.4%	32.7%	33.8%
	反対	5	6	2	13	1.9%	1.8%	1.2%	1.7%
	計	265	328	162	755	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(9) 愛着	とても愛着	84	93	44	221	30.8%	27.8%	25.9%	28.4%
	ある程度愛着	146	166	93	405	53.5%	49.7%	54.7%	52.1%
	どちらでもない	31	55	20	106	11.4%	16.5%	11.8%	13.6%
	あまりない	8	12	12	32	2.9%	3.6%	7.1%	4.1%
	まったくない	4	8	1	13	1.5%	2.4%	0.6%	1.7%
	計	273	334	170	777	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

[3] 問3 大地の芸術祭について

		津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計
問3 芸術祭関わり (1) [多重回答]	勤務先の仕事	25	39	24	88	10.1%	12.8%	15.8%	12.5%
	こへび隊への協力	8	7	7	22	3.2%	2.3%	4.6%	3.1%
	関連行事への協力	32	46	32	110	13.0%	15.1%	21.1%	15.6%
	資産の貸与	3	1	7	11	1.2%	0.3%	4.6%	1.6%
	ワークショップ	10	12	16	38	4.0%	3.9%	10.5%	5.4%
	来訪者への作品案内	10	18	14	42	4.0%	5.9%	9.2%	6.0%
	作品管理	6	12	7	25	2.4%	3.9%	4.6%	3.6%
	アーティスト協力	20	20	18	58	8.1%	6.6%	11.8%	8.2%
	作品イベント見学	61	107	57	225	24.7%	35.1%	37.5%	32.0%
	その他	1	2	1	4	0.4%	0.7%	0.7%	0.6%
	現在は関わり無し	12	16	9	37	4.9%	5.2%	5.9%	5.3%
	これまで関わり無し	122	126	45	293	49.4%	41.3%	29.6%	41.6%
	回答者計	247	305	152	704	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	回答数計	310	406	237	953	125.5%	133.1%	155.9%	135.4%
(2) 関わり理由 [多重回答]	集落で頼まれた	27	36	26	89	35.1%	35.3%	37.1%	35.7%
	勤務先の仕事	23	40	26	89	29.9%	39.2%	37.1%	35.7%
	友達に誘われた	10	13	8	31	13.0%	12.7%	11.4%	12.4%
	家族に誘われた	4	2	5	11	5.2%	2.0%	7.1%	4.4%
	行政に誘われた	10	8	7	25	13.0%	7.8%	10.0%	10.0%
	作家に誘われた	4	8	3	15	5.2%	7.8%	4.3%	6.0%
	こへび隊に誘われた	0	1	0	1	0.0%	1.0%	0.0%	0.4%
	興味があった	17	21	22	60	22.1%	20.6%	31.4%	24.1%
	その他	7	7	3	17	9.1%	6.9%	4.3%	6.8%
	回答者計	77	102	70	249	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	回答数計	102	136	100	338	132.5%	133.3%	142.9%	135.7%
(3) 関わり時期 [多重回答]	第1回(2000年)	9	40	27	76	13.2%	39.6%	41.5%	32.5%
	第2回(2003年)	10	21	17	48	14.7%	20.8%	26.2%	20.5%
	第3回(2006年)	6	18	13	37	8.8%	17.8%	20.0%	15.8%
	第4回(2009年)	8	15	13	36	11.8%	14.9%	20.0%	15.4%
	第5回(2012年)	15	21	15	51	22.1%	20.8%	23.1%	21.8%
	第6回(2015年)	25	36	16	77	36.8%	35.6%	24.6%	32.9%
	第7回(2018年)	25	27	16	68	36.8%	26.7%	24.6%	29.1%
	回答者計	68	101	65	234	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
回答数計	98	178	117	393	144.1%	176.2%	180.0%	167.9%	
(4) 芸術祭準備	週に数回以上	3	4	3	10	3.8%	3.8%	4.3%	3.9%
	週に1回程度	2	5	1	8	2.5%	4.7%	1.4%	3.1%
	月に数回程度	14	16	12	42	17.5%	15.1%	17.4%	16.5%
	数か月に1回程度	5	6	2	13	6.3%	5.7%	2.9%	5.1%
	年に数回程度	6	11	11	28	7.5%	10.4%	15.9%	11.0%
	参加していない	50	64	40	154	62.5%	60.4%	58.0%	60.4%
Chi2=5.3	計	80	106	69	255	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(5) 芸術祭期間	ほぼ毎日	2	5	3	10	2.5%	4.4%	4.2%	3.8%
	週に数回	4	8	5	17	5.1%	7.0%	6.9%	6.4%
	週に1回程度	4	5	4	13	5.1%	4.4%	5.6%	4.9%
	期間中に数回程度	20	30	16	66	25.3%	26.3%	22.2%	24.9%
	期間中に1回程度	15	12	10	37	19.0%	10.5%	13.9%	14.0%
	参加していない	34	54	34	122	43.0%	47.4%	47.2%	46.0%
Chi2=3.8	計	79	114	72	265	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

[4] 問3 大地の芸術祭について・問4 家族や友人とのつきあいについて

		津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計	津南町	旧十日町市	旧4町村	全体計
問3 伝統の反映 (6)	思う	54	70	31	155	21.9%	22.6%	19.4%	21.6%
	どちらともいえない	136	163	80	379	55.1%	52.6%	50.0%	52.9%
	思わない	57	77	49	183	23.1%	24.8%	30.6%	25.5%
	計	247	310	160	717	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=3.3 (7) 芸術祭魅力 [多重回答]	アート作品	114	140	70	324	49.6%	48.3%	49.6%	49.0%
	ステージ施設	49	120	50	219	21.3%	41.4%	35.5%	33.1%
	アーティストとの交流	42	51	26	119	18.3%	17.6%	18.4%	18.0%
	こへび隊との交流	12	35	22	69	5.2%	12.1%	15.6%	10.4%
	来訪者との交流	97	125	59	281	42.2%	43.1%	41.8%	42.5%
	何もない	50	42	26	118	21.7%	14.5%	18.4%	17.9%
	その他	7	11	5	23	3.0%	3.8%	3.5%	3.5%
	回答者計	230	290	141	661	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	回答数計	371	524	258	1153	161.3%	180.7%	183.0%	174.4%
(8) 芸術祭の継続	賛成する	160	174	75	409	61.8%	55.4%	46.9%	55.8%
	どちらともいえない	86	124	75	285	33.2%	39.5%	46.9%	38.9%
	賛成しない	13	16	10	39	5.0%	5.1%	6.3%	5.3%
	計	259	314	160	733	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=9.1* (9) 作品設置	設置されていた	135	125	89	349	51.7%	38.9%	54.6%	46.8%
	されていなかった	93	163	55	311	35.6%	50.8%	33.7%	41.7%
	かつては設置	10	8	5	23	3.8%	2.5%	3.1%	3.1%
	わからない	23	25	14	62	8.8%	7.8%	8.6%	8.3%
	計	261	321	163	745	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=19.8*** 問4 家族買い物 (1)	週に数回以上	44	46	21	111	16.6%	14.4%	12.8%	14.8%
	月に数回	108	145	75	328	40.8%	45.3%	45.7%	43.8%
	年に数回	90	85	54	229	34.0%	26.6%	32.9%	30.6%
	数年に1回	16	26	8	50	6.0%	8.1%	4.9%	6.7%
	まったくない	7	18	6	31	2.6%	5.6%	3.7%	4.1%
	計	265	320	164	749	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=9.8 (2) 家族地域活動	週に数回以上	5	6	2	13	1.9%	1.9%	1.3%	1.8%
	月に数回	20	25	18	63	7.7%	7.9%	11.3%	8.6%
	年に数回	147	167	89	403	56.5%	53.0%	55.6%	54.8%
	数年に1回	61	73	40	174	23.5%	23.2%	25.0%	23.7%
	まったくない	27	44	11	82	10.4%	14.0%	6.9%	11.2%
	計	260	315	160	735	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=7.5 (3) 親戚	週に数回以上	25	11	10	46	9.4%	3.4%	6.1%	6.1%
	月に数回	72	80	46	198	27.1%	24.7%	28.0%	26.3%
	年に数回	115	168	78	361	43.2%	51.9%	47.6%	47.9%
	数年に1回	52	60	29	141	19.5%	18.5%	17.7%	18.7%
	まったくない	2	5	1	8	0.8%	1.5%	0.6%	1.1%
	計	266	324	164	754	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=12.8 (4) 友人	週に数回以上	37	27	19	83	14.1%	8.3%	11.4%	11.0%
	月に数回	78	85	54	217	29.7%	26.2%	32.5%	28.8%
	年に数回	100	137	62	299	38.0%	42.3%	37.3%	39.7%
	数年に1回	36	52	27	115	13.7%	16.0%	16.3%	15.3%
	まったくない	12	23	4	39	4.6%	7.1%	2.4%	5.2%
	計	263	324	166	753	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
Chi2=12.7									

注：1. 津南町、旧十日町市及び旧4町村(旧川西町・旧中里村・旧松代町・旧松之山町)別に集計。

2. 左側は回答数。右側は回答割合。ただし、[多重回答]は回答者計に対する割合。

3. 各地域と各回答の独立性に関する検定結果は χ^2 値(Chi2)を参照(多重回答を除く)。

***は1%, **は5%, *は10%有意水準で帰無仮説を棄却することを意味する。

3. まとめ

本質問紙調査の一次集計の主な結果をまとめると以下の通りである。

まず、回答者の年齢構成は、20-30歳代と75歳以上が少ないが、およそ実際の年齢構成を反映したものとなっている。属性の地域差は、職業と出身地と出身集落・町内に現れた。職業では、旧十日町市で正社員の割合が高く、津南町で農林業者が相対的に多く見られた。出身地と出身集落では、津南町では、町外出身者が相対的に多く見られたものの、現在居住する集落・町内出身者も多く見られた。他方、十日町市では、市内出身者が相対的に多く見られたものの、現在居住する集落・町内出身者は少ないことが確認された。

つぎに、設問項目のうち、投票意識では、津南町と十日町市は共に首長選の投票率が高いが、回答者はさらに投票率が高いグループであった。投票行動（政治参加）は、ソーシャルキャピタルの代理変数とみなされるため、高投票率は本地域における高水準のソーシャルキャピタルの蓄積を示唆している。回答者が重視した政策は、医療・介護、高齢化政策であったが、これは年齢構成が反映された結果と考えられる。

ソーシャルキャピタル（地域共同活動、ボランティア、趣味・スポーツ活動等への参加、信頼、近所つきあい、互酬性及び地域に対する愛着等）に関する設問は、どれもポジティブな回答割合が高いことが確認された。なかでも、地域共同活動、集落や町内の人々とのつきあい、特定信頼等が示す結束型ソーシャルキャピタルについては、ポジティブな回答割合が高かった。（地域共同活動以外の）ボランティアや個人的な趣味等の活動や一般信頼が示す橋渡型ソーシャルキャピタルも高水準であるものの、結束型よりはポジティブな回答割合がわずかながら低いという特徴が見られた。

大地の芸術祭については、これまでの7回の開催を通じて、まったく関わりのない住民が40%程度、作品やイベントの見学みの住民が20%程度であることが明らかになった。一方で、残りの40%程度の住民が芸術祭の準備や運営に協力などのかたちで、過去に関わっていたか、現在関わっていることが明らかになった。そのきっかけは、「仕事」、「集落で頼まれた」という回答が多かったが、「興味があった」という回答も多く見られた。

また、芸術祭が「地域の伝統や歴史を反映しているか」については、「思わない」が「思う」をわずかに上回っており、「どちらともいえない」を含めれば、地域の伝統や歴史を反映していないという住民の認識が支配的であることが確認された。今後の開催継続については、松代・松之山地域を含む旧4町村ではむしろ、津南町や旧十日町市よりも賛成割合がわずかに低いことも示された。

「家族と買い物や外食等に出かける頻度」の最頻値が「週に1回～月に数回程度」であるのに対して、親族や友人との交流は「月に1回～年に数回程度」が最頻値であった。結束型ソーシャルキャピタルに分類される、家族との交流と親類や友人との交流との間で違いが確認された。

参考：質問紙調査票

十日町市民の皆様へ

2018年12月

中山間地域における社会関係資本の実態 に関するアンケート協力をお願い

向寒の候、皆さまには御清栄のこととお喜び申し上げます。

私も新潟大学では文部科学省から研究費を受け、中山間地における社会関係資本の実態調査を行なっています。社会関係資本とは、人と人とのつながりや信頼関係などを表す学術用語です。

このアンケートは、新潟県内の中山間地で暮らす人々の、地域社会に対する意識、政治参加に関する意識、また本地域で2000年から行なわれている「大地の芸術祭」が、地域社会や人々のつながりなどに与えた影響を学術的に調べることを通じて、社会関係資本の実態を調査することを目的としています。本調査は2012年に続き2度目の調査です。

御多用のところ恐縮ですが、アンケートへの御協力をお願いいたします。なお、今回の調査結果は2019年刊行の新潟大学紀要等の学術雑誌を通じて公表する予定です。調査結果は学術的な目的のみに使用し、御記入いただいた個人を特定することはありません。

ご記入に際してのお願い

1. 回答は、あてはまる選択肢の番号を○印で囲んでください。
2. 特に注釈がない場合、選択肢は一つだけ選んでください。
3. 設問中の「地域」は集落または町内会の範囲としてお答えください。
4. 「大地の芸術祭」の質問については、2000年の第1回開催前から現在までの状況を想定してお答えください。
5. 答えにくい設問は、無理に答えていただかなくても結構です。

調査実施 すみ 英司（新潟大学大学院 現代社会文化研究科 准教授）
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

ご記入いただいたアンケート用紙は、12/26（水）までに
同封の返信用封筒でご返送ください。切手は不要です。

問 1 お住いの市町村の政治・選挙に対する意識について

2017年4月に行われた十日町市長選挙についてお聞きします。答えにくい設問は無理に答えていただくなくても結構です。

(1) あなたは投票しましたか？

1. 投票した → 【(2)へお進みください】 2. 投票しなかった → 【(4)へお進みください】

(2) 選挙で投票したのはどういう気持ちからですか。あなたの気持ちに一番近いものに、一つだけ○をつけてください。

1. 当選させたい候補者がいたから 2. 投票するのは住民の義務だから
3. 政治をよくするためには投票することが大事だから
4. 団体、地元、知り合い等に頼まれて 5. わからない
6. その他（具体的に)

(3) 市長選挙で、あなたはどのような政策課題を考慮しましたか。

(※あてはまるものにすべてに○をつけてください。) → 【次ページ問 2 へお進みください】

1. 医療・介護 2. 教育 3. 景気・雇用
4. 少子化対策 5. 高齢化対策 6. 災害対策
7. 治安対策 8. 環境対策 9. 地方創生・人口対策
10. 行財政改革 11. 中小企業対策 12. 農林水産業の振興
13. 社会資本整備 14. 政策は考えなかった 15. わからない
16. その他（具体的に)

(4) 投票に行かなかったのはなぜですか。(※あてはまるものにすべてに○をつけてください。)

1. 仕事があったから 2. 重要な用事（仕事を除く）があったから
3. 体調がすぐれなかったから 4. 投票所が遠かったから
5. 適当な候補者がいなかったから 6. 選挙にあまり関心がなかったから
7. 政党の政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから
8. 支持する政党の候補者がいなかったから
9. 私一人が投票してもしなくても同じだから
10. 今の政治を変えなくてもいいと思ったから
11. 選挙結果が予想できる無風選挙であったから
12. 選挙によって政治はよくなると思ったから
13. 今住んでいる所に選挙権がないから 14. わからない
15. その他（具体的に)

問2 地域社会に対する意識について

地域社会に対するあなた自身の意識についてお聞きします。答えにくい設問は無理に答えていただくなくても結構です。

(1) 現在、あなたは、地域共同活動（集会所の清掃、神社や寺の管理、行事の運営等）にどの程度参加していますか？

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 1. 積極的に参加 | 2. 可能な範囲で参加 | 3. あまり参加しない |
| 4. まったく参加しない | 5. 地域活動自体ない | |

(2) 現在、あなたは、ボランティア活動や市民活動などにどの程度参加していますか？

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 1. 積極的に参加 | 2. 可能な範囲で参加 | 3. あまり参加しない |
| 4. まったく参加しない | | |

(3) 現在、あなたは、スポーツや趣味、学習などの活動にどの程度参加していますか？

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 1. 積極的に参加 | 2. 可能な範囲で参加 | 3. あまり参加しない |
| 4. まったく参加しない | | |

(4) あなたは、一般的に、他人を信頼できますか？

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. とても信頼できる | 2. 信頼できる | 3. ある程度信頼できる |
| 4. ほとんど信頼できない | 5. まったく信頼できない | |

(5) あなたは、一般的に、同じ地域（集落や町内）の人々を信頼できますか？

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. とても信頼できる | 2. 信頼できる | 3. ある程度信頼できる |
| 4. ほとんど信頼できない | 5. まったく信頼できない | |

(6) 地域（集落や町内）の人とのつきあいはどの程度ありますか？

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. 互いに相談するなど、生活面でも協力し合うようなつきあい | |
| 2. 日常的に立ち話をするつきあい | |
| 3. あいさつ程度のつきあい | 4. つきあいはまったくしていない |

(7) あなたがつきあいや交流をしている地域（集落や町内）内の人とはどれくらいいますか？

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 地域のほとんど全ての人 | 2. 地域の半分程度の人 |
| 3. 地域の少数の人 | 4. 地域の人とほとんど面識・交流がない |

(8) あなたが住んでいる地域（集落や町内）にとって利益になることのために、あなたの時間や労力を提供するよう求められた場合、あなたはどのようにしますか？

- | | | |
|---------|------------|---------|
| 1. 賛成する | 2. どちらでもない | 3. 反対する |
|---------|------------|---------|

(9) あなたの住む地域（集落や町内）に愛着がありますか？

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. とても愛着がある | 2. ある程度愛着がある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり愛着がない | 5. まったく愛着がない | |

問3 大地の芸術祭について

2000年から本地域で行われてきた、「大地の芸術祭」に対するあなた自身の考えをお聞きます。答えにくい設問は無理に答えていただくなくても結構です。

(1) 芸術祭とはどのような「関わり」がありますか？（過去、現在問わず）

※あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---------------------|
| 1. 勤務先の仕事 | 2. こへび隊への協力 |
| 3. 地域での芸術祭関連行事への協力 | 4. 資産の貸与（土地・家屋・資材等） |
| 5. ワークショップへの参加 | 6. 来訪者への作品案内 |
| 7. 作品管理 | 8. アーティストへの協力 |
| 9. 作品やイベントの見学 → 【次ページ(6)へお進みください】 | |
| 10. その他（具体的に |) |
| 11. 過去には個人的な関わりがあったが、現在は関わりは全くない | |
| 12. これまで個人的な関わりは全くない → 【次ページ(6)へお進みください】 | |

(2) 芸術祭との「関わり」をもつことになった「きっかけ」を次の中から選んでください。

※あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 町内会や集落で仕事を頼まれたから | 2. 勤務先の仕事だから |
| 3. 友達に誘われたから | 4. 家族に誘われたから |
| 5. 行政の担当者に誘われたから | 6. 作家に誘われたから |
| 7. こへび隊に誘われたから | 8. 興味があったから |
| 9. その他（具体的に |) |

(3) あなたは、いつ（作品見学以外の）芸術祭との「関わり」をもちましたか？

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 第1回(2000年) | 2. 第2回(2003年) | 3. 第3回(2006年) |
| 4. 第4回(2009年) | 5. 第5回(2012年) | 6. 第6回(2015年) |
| 7. 第7回(2018年) | | |

(4) 最近（ここ数回）の芸術祭を振り返り、開催前の準備期間中、あなたは芸術祭の準備・活動にどの程度参加していましたか？

- | | | |
|-------------|-----------|----------------|
| 1. 週に数回以上 | 2. 週に1回程度 | 3. 月に数回程度 |
| 4. 数か月に1回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 準備には参加していない |

(5) 最近（ここ数回）の芸術祭を振り返り、開催期間中、あなたは（作品見学以外の）芸術祭の活動にどの程度参加していましたか？

- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に数回以上 | 3. 週に1回程度 |
| 4. 期間中に数回程度 | 5. 期間中に1回程度 | 6. 活動に参加していない |

最後に、あなたの属性についてお聞きします。これは統計的に処理するために使用し、個人を特定するためには使用しませんので、できるだけお答えください。

(1) あなたの性別に○をつけてください。

1. 男 2. 女

(2) おいくつですか？

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60～64歳 6. 65～69歳 7. 70～74歳 8. 75歳以上

(3) あなたの職業にあてはまるものを1つだけ○をつけてください。

1. 会社などの役員 2. 正社員・正規の公務員・教員 3. 農林業者
4. 派遣・契約・嘱託職員 5. 臨時雇用・パート・アルバイト
6. 自営業者・自由業者 7. 家族従業者（自営業の手伝い）
8. 失業中で、現在仕事を探している 9. 専業主婦
10. 年金生活者 11. 定年退職者 12. 学生
13. その他（具体的に ）

(4) 同居しているのはあなたを含めて何人ですか？

あなたを含めて（ ）人

(5) あなたと同居している家族にあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 配偶者 2. 子ども 3. 子どもの配偶者 4. 孫・ひ孫 5. 祖父母
6. 自分の親 7. 配偶者の親 8. 自分の兄弟姉妹 9. 配偶者の兄弟姉妹
10. その他（具体的に ）

(6) 今住んでいる地域（集落・町内）に現在まで何年住んでいますか？（合計で）

1. 2年未満 2. 2年～5年未満 3. 5年～10年未満
4. 10年～20年未満 5. 20年～30年未満 6. 30年以上

(7) 十日町市（合併前旧市町村含む）で生まれましたか？

1. はい 2. いいえ

(8) 今住んでいる地域（集落・町内）で生まれましたか？

1. はい 2. いいえ

(9) あなたが受けた学校教育にあてはまるものに○をつけてください。

1. 中学校（旧制小学校・高等小学校） 2. 高校（旧制中学校・高等女学校）
3. 専修学校・短大（旧制高校、専門学校、師範学校） 4. 大学 5. 大学院

(10) お住いの地域や本調査に関して、あなたのご意見をご自由にお書きください。

